

部活動紹介



陸上部

私たち陸上部は藤原先生の指導のもと、2年生2名、1年生2名の計4名で日々練習に励んでいます。1年の間に記録会や大会などがたくさんあるので、そのたびに目標を決めて自己ベストを出せるように全国大会を目指して頑張っています。昨年度は県中体連やジュニアオリンピックに出場して優勝しました。また、文武両道を目指し、学習にも積極的に取り組んでいます。今は4名という少ない人数で部活動を行っていますが、もっと部員が増えるとうれしいです。

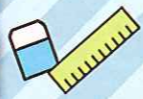


サッカー部

3年1組 馬場 直樹
今年のルーテル学院サッカー部は、3度目の全国制覇を目指して日々練習を頑張っています。今年は、中学生最後の年なので、キャプテンとしてチームを引っ張り、日本一のチームになりたいです。
このチームは、技術面だけでなく、人間性も磨かれます。厳しい練習もありますが、レクリエーションもするので、楽しいです。興味のある人は、ぜひ、入部してください。



クラス紹介



1年1組

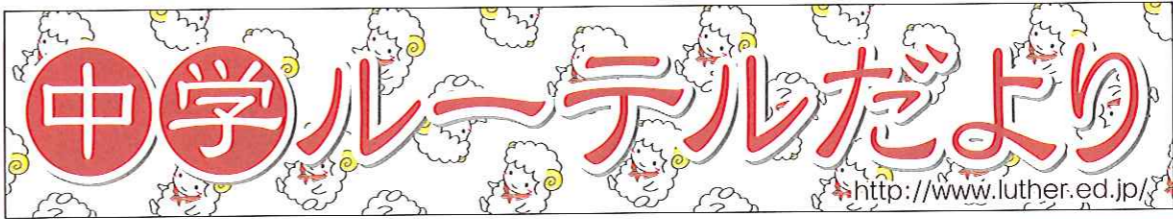


1年1組 川上 明日香
1年1組はとても明るく楽しいクラスだと思います。一人ひとりの個性を認め合い、互いに助け合ったり支え合ったりして、クラスの協力する意識も高いです。授業中に少し盛り上がりすぎてしまうこともありますが、積極的に、真剣に、勉強を頑張っています。クラス替えでみんながバラバラになっても、「1年1組で良かった。」とそれぞれが思えるような一年間になったらいいなと思っています。
みなさんも1年1組のみんなをよろしくお祈りします。

1年2組



1年2組 小山 仁夢
私たち1年2組はにぎやかで元気なクラスです。授業中は明るく活発で、休み時間はとても楽しいです。クラスのみんなの仲も良く、団結力はまだまだですが、行事のたびに強くなっています。授業中も、積極的に発言する人が多く、明るい雰囲気、一生懸命勉強に取り組んでいます。これからも、みんなのチームワークを大切にして、このクラスで皆さんの思い出を作っていきます。
みなさん、1年2組をよろしくお祈りします。



Vol.16

2012年6月25日発行

熊本市中央区黒髪3丁目12-16
ルーテル学院中学校
印刷：(株)アイキャッチ

<http://www.luther.ed.jp/>

入学おめでとう



2012年4月4日(水)、ルーテル学院中学校の入学式がありました。礼拝形式の厳かな雰囲気の中、入学式らしく明るく華やかに行われました。また1年2組の中垣萌さんが67名の新入生代表として、これから始まる中学校生活の決意を述べてくれました。

新入生オリエンテーション

中学生になって思うこと



1年1組 立山 璃音

ぼくは、小学校のころは、勉強もスポーツもできず両立できませんでした。成績もよくもない、悪くもない普通でした。中学生になってなぜできていないのかわかりました。それは、頑張るとは思っていたけど、努力を怠っていたからだと分かりました。何事も人より優れたいと思うなら、人より二倍、三倍と努力しなければならないのに簡単に考えていたからできなかったのだと気付きました。だから、ぼくは中学校生活が始まってから、勉強もスポーツも努力を怠らずに人より優れていきたいです。ぼくは、この学校で学んでいきたい事は、人として恥がない生き方をするためには何が必要かという事です。小学校のころ注意された所を直していきながら、自

分が知らないこともきちんと学んでいきたいです。最後にぼくはこのルーテル中学校で学んでいく上での目標を立てました。まず一つ目は、サッカーではみんなで全国一位になれるくらい上手くなることです。二つ目は、勉強では、熊高や洛々賢に受かるくらい勉強ができるようになること、三つ目は自分に厳しく、人に優しくできるようになることです。小学校生活では順番が逆だったのでこの目標を立てました。最後に四つ目です。四つ目は、人として恥のない生活を送ることです。小学校生活では、よく怒られていたのでこの目標を立てました。まだまだ変わる所はたくさんありますが、より多くのことを直していき人として恥のない行動ができるように頑張ります。



1年2組 富岡 麗奈

私は、中学生の入学式の日、とても不安が多くて友だちができるのか、中学校生活に慣れることはできるのか心配でした。しかし、友だちも優しく話しかけたりしてくれて、不安や緊張が少しだけほぐれたような気がしました。中学校生活では、新しい制服に新しいクラスにと新しいことがたくさんあって、自分が今、このルーテル学院中学校でいろんなことを学ぶと思うと、期待でいっぱい反面、不安もあ

ります。しかし、早くこの学校に慣れ親しみ、このルーテル学院中学校に入学できたことを誇りに中学校生活を楽しもうと思いました。また、友だちとも良い友好関係を築き、友だちとも積極的に仲良くなると思いました。

そして、中学校では勉強にスポーツと何事にも根気強く取り組んで、いろんなことにチャレンジし、新しい発見をしていきたいです。



体育大会

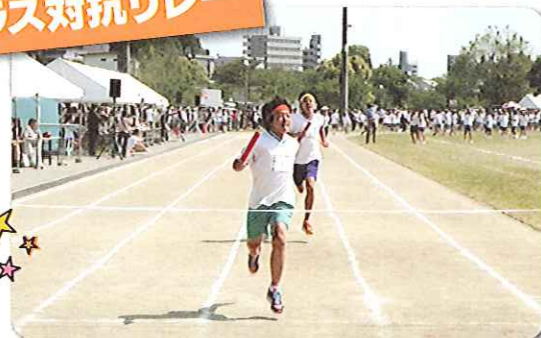


5月12日(土)坪井緑地公園グラウンドにて、体育大会が行われました。快晴の中、みんな元気いっぱいに取り組みました。

3年1組 野崎 太智 (中学体育委員長)

ルーテル学院の体育大会は毎年5月に開催され、中高一緒に取り組む大きなイベントです。赤団、黄団、紫団に分かれ、得点を競います。今年も中学生の玉入れや台風の日、高校生の組体操や団対抗リレー、応援団演奏など、見所のある種目があり、大いに盛り上がりました。また、クラブ対抗リレーでは、顧問の先生も走られるので、生徒も楽しみにしています。ルーテル学院の体育大会は、生徒みんなが主役になれる、魅力的な行事だと思います。

クラス対抗リレー



優勝 2年1組!!

2年1組 体育委員一同
5月12日、恵まれた天気で迎えた体育大会。僕たちはクラス対抗リレーに向けて猛練習しました。体育の授業で練習したバトンの渡し方の練習やバトンをもらうときに距離をとって走る練習を体育大会に向けて精一杯頑張りました。そして迎えた本番、僕たちは懸命に応援しました。結果は、見事1位でした。表彰されたときはとてもうれしい気持ちでした。

台風の日



優勝 3年2組!!

3年2組 野村光代
5月12日、体育大会が行われました。私たち中学生は「台風の日」に出場しました。練習でも特に力を入れていたのがこの競技だったので、とても楽しみでした。台風の日が始まり、順調に次々へと回っていきました。そして大きな失敗もなく、無事1位でゴールすることができました。中学最後の体育大会で、台風の日で勝てたことがうれしかったし、何よりもみんなで協力したからこそこの優勝だと思いました。今回の体育大会は、とても思い出に残るものになりました。

A B C D E F G H I J K L M N

英検講座紹介

英語科教諭 野口 若菜

今年も5月より英検講座が始まりました。毎週月曜日の放課後に開講しています。今年度は4級、3級、準2級、2級、準1級の計5つの級を開講し、53名の生徒が英検合格を目指してがんばっています。1月には中学恒例の英検全員受験も控えています。

英語が得意になりたい人、がんばりたい人など、いつでも受講可能です。少しでも興味のある人は、気軽に英語科教員に声をかけてください。



O P Q R S T U V W X Y Z & ☆

新入生歓迎遠足



いただきまーす



3年2組 永岡 瑞希

4月27日にカントリーパークで歓迎遠足がありました。1年生は初めてのことで緊張している様子で、私達3年生は初めて1年生と直接関わる行事だったのでとてもワクワクしていました。

生徒会では、新入生と2・3年生が仲良く交流できる企画として「ケイドロ」を行いました。みんなとても楽しそうに参加してくれて、企画した私達もとてもうれしかったです。優勝したクラスには賞品としてジュースを、1年生には歓迎の意を込めてお菓子を渡しました。

自由時間は各自で昼食をとったり、遊んだり、みんなとても楽しそうに歓迎行事の終わりでは、あんなに緊張していた1年生も笑顔だったので、とても安心しました。

これからも、1年生がみんなと仲良く楽しく、明るい学校生活が送れるようにいろいろ応援していきたいです。

中1修養会



中学教諭(宗教部) 野口 若菜

5月24日(木)から5月25日(金)まで中学1年生は阿蘇YMCA研修施設で修養会を行いました。修養会の目的は①キリスト教について学ぶこと、②ルーテル学院中学生としての自覚と目標を明確にすること、③友だちとの友情を深めることでした。活動は全て宗教委員会が司会、進行を行いました。礼拝、讃美歌練習、紙芝居やビデオを通して、キリスト教について深く勉強をし、また、チャプレンや校長先生のお話を通して、学院の歴史や、友だちと仲良くなることについて学びました。

1日目には長縄跳び大会をクラス対抗で行いました。全員で長縄を飛ばすのは大変難しかったですが、力を合わせ、クラスの団結が深まりました。結果は2組が勝ちました。2日目は今度は合唱大会をこれもクラス対抗で行いました。こちらもお互い工夫を凝らし、良い発表でした。結果は1組が勝ちました。

阿蘇の大自然の中、みんなの心が一つになり、とてもよい経験ができたと思います。これからの学院生活にここで学んだことを活かして行って欲しいです。

修養会で学んだこと

1年1組 千原 悠



ぼくは、修養会で3つのことを学びました。一つ目は、時間を守ることです。なぜ、時間を守るのが大切かというと、時間は限られて、守れないと人に迷惑をかけるからです。これはお風呂の時に一番感じたことでした。お風呂は5~6人で一組のグループでそれも制限時間は15分という短い時間の中で入らなければなりません。ぼくたちのグループは、一人が遅れてしまい、少し時間にロスができてしまいました。このときに先生から言われた「ゆっくりしている時間があつたらあがれ。次のグループは待っているんだぞ。」という言葉で、ハッとなりました。時間にルーズになってはいけません、ちゃんと時間は守らなければならないと再認識しました。

二つ目は、みんなで過ごす時はみんなが楽しく過ごせるようにすることです。修養会のような集団生活をする時には、一人だけが楽しいのではなく、みんなが楽しめないといけないと思います。これは大きく言うと集団行動をするからです。例えば、お昼ご飯のとき、一人ひとりが別々に食べたり、グループで固まって食べていたら、一人残る人が出てしまうかもしれません。一人残ったひとは嫌な気持ちになり、一人でもそういう気持ちの人がいれば、全員が心から楽しく食べることはできないと思います。だからこそ、自分勝手な行動をせず、みんなで行動することが大事だと感じました。

三つ目は、心を合わせることです。修養会では合唱コンクールがありました。歌った曲は「世界が一つになるまで」という曲でした。この曲はハイソプラノソプラノアルトの三つのパートに分かれています。それらがきれいに合わさると、とてもきれいな歌になります。本番まで歌の練習時間があまりなかったため、とても不安でした。しかし、みんなの心が一つになってきれいな歌になって優勝できてよかったです。

この修養会で学んだことをしっかり心にとめ、学校生活などいろいろなところでも活かしていきたいです。

